

平成21年12月28日

各位

会社名 株式会社パイブドピッツ
代表者名 代表取締役社長 佐谷 宣昭
(コード番号 3831 東証マザーズ)
問合せ先 情報取扱責任者 青木 宏実
(TEL 03-5771-6931)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年2月期通期の業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年2月期通期業績予想の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	有効 アカウント数
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	件
前回発表予想(A)	1,140	213	213	126	7,719.54	1,624
今回修正予想(B)	1,140	223	223	132	8,081.47	1,675
増減額(B-A)	0	10	10	5		51
増減率(%)		4.7	4.7	4.7		3.1
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	1,034	251	252	146	8,924.93	1,362

2. 業績予想修正の理由

当第3四半期累計期間におきましては、有効アカウント数が好調に推移いたしました。携帯向けメール配信や給与明細書電子化サービス等による、情報資産管理ASP/SaaS「スパイラル(R)」の利用シーン拡大が新規顧客の開拓に寄与し、また、お客様の要望をサービスに反映する「改善・不具合掲示板」により、300を超える「スパイラル(R)」の機能改善やデータベースの操作性の大幅向上が好評で、解約数が想定を下回る結果となりました。それらに伴い、有効アカウント数は、平成21年3月30日に公表いたしました期末残高の目標を上回る見込みとなりました。

売上高につきましても概ね順調に進捗しております。しかしながら、景気の先行きは依然不透明であり、大型案件の受注が当初の想定を下回る可能性を考慮し、平成21年9月30日に公表した予想を据え置くことといたします。

一方で、当社サービスの競争力強化の一環として今期首より注力してまいりましたシステム開発に伴うソフトウェアの資産計上、および管理費等経費の削減に努めた結果、営業利益および経常利益は、平成21年9月30日に公表いたしました業績予想を上回る見込みとなりました。

以上を踏まえ業績予想の見直しを行った結果、平成22年2月期通期の業績予想を修正することにいたしました。

(注)上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上